

# 稲田清一教授 略歴

## 学 歴

昭和54年3月 名古屋大学文学部史学科東洋史学専攻 卒業  
 昭和57年3月 名古屋大学大学院文学研究科博士前期課程史学地理学専攻 修了  
 昭和62年3月 名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程史学地理学専攻 満期退学

## 甲南学園における主な経歴

平成4年4月1日～平成6年3月31日 甲南大学 講師  
 平成6年4月1日～平成13年3月31日 同 助教授  
 平成13年4月1日～現在 同 教授

## 主な役職等

平成16年4月1日～平成17年3月31日  
 平成19年11月1日～平成20年3月31日  
 平成21年4月1日～平成22年3月31日 甲南大学文学部歴史文化学科主任  
 平成25年4月1日～平成26年3月31日  
 令和2年4月1日～令和3年3月31日  
 平成17年4月1日～平成19年3月31日 甲南大学大学院人文科学研究科応用社会学専攻主任  
 平成26年4月1日～平成29年3月31日 甲南大学図書館長・サイバーライブラリ所長  
 平成31年4月1日～令和2年3月31日 甲南大学学生部長

## 主な委員・会議等

KONAN サーティフィケート推進委員会	公認心理師養成センター協議会
カウンセリングセンター運営協議会	国際言語文化センター準備委員会
学生生活支援委員会	国際言語文化センター専門委員
学生部委員会	国際交流センター協議会
学長候補者選挙管理委員会予備委員	国庫助成委員会
学長辞任請求管理委員会	サイバーライブラリ運営委員会
キャリアセンター委員会	サイバーライブラリ協議会
キャンパス・ハラスメント防止対応委員会	サイバーライブラリ自己点検・評価個別委員会
教育改革会議	自己点検・評価運営委員会
教育学習支援センター協議会	情報教育研究センター協議会
教育職員養成課程カリキュラム委員会	情報文明学部（仮称）設置検討ワーキンググループ委員
教職教育センター運営委員会	人権問題委員会
教職教育センター協議会	人文科学研究科委員会
共通教育センター協議会	スポーツ・健康教育アドバイザリ・コミッティ
研究倫理委員会	スポーツ強化支援企画運営委員会
言語教育アドバイザリ・コミッティ	全学内部質保証委員会
広域副専攻センター協議会	先端生命工学研究所協議会
合同教授会	総合研究所委員会
講堂兼体育館運営委員会	大学院委員会
甲南学園100年史編纂委員会	大学会議

地域連携センター運営委員会  
地域連携センター協議会  
図書館自己点検・評価個別委員会  
図書館商議員  
トレーニングルーム運営委員会  
入試制度検討委員会

人間科学研究所協議会  
排水管理委員会  
ビジネス・イノベーション研究所協議会  
フロンティア研究推進機構協議会  
補導協議委員会  
六甲アイランド体育施設運営委員会

以 上

# 稲田清一教授 業績目録

## 〔編著書〕

- 2008年 『中国農村の信仰と生活——太湖流域社会史口述記録集』 汲古書院  
佐藤仁史・太田出・呉滔と共編著

## 〔論文〕

- 1986年 「『西米東運』考——清代の両広関係をめぐって——」  
『東方学』71 90-105頁  
「太平天国前夜の客民について——桂平県における郷約・保甲再編成を素材として——」  
『名古屋大学東洋史研究報告』11 60-91頁
- 1988年 「太平天国期のチワン族反乱とその背景——広西省横州・永淳県の場合——」  
『史林』71-1 1-34頁
- 1990年 「清末、江南における一郷居地主の生活空間——その範囲と構造についての試論——」  
『史学雑誌』99-2 39-59頁
- 1992年 「清末江南の鎮董について——松江府・太倉州を中心として——」  
森正夫編『江南デルタ市鎮研究』（名古屋大学出版会）第3章 129-166頁
- 1993年 「清代江南における救荒と市鎮——宝山区・嘉定県の「廠」をめぐって——」  
『甲南大学紀要』文学編86 29-57頁  
「地域と少数民族——清代華南少数民族史——」  
板垣雄三編『世界史の構想』（朝日新聞社） 155-175頁
- 1994年 「紹興董氏についての覚書——清末「鎮居地主」の一事例——」  
『甲南大学紀要』文学編90 51-76頁
- 1996年 「清代江南の世相と土風」  
小野和子編『明末清初の社会と文化』（京都大学人文科学研究所） 343-373頁
- 1999年 「清末、江南における『地方公事』と鎮董」  
『甲南大学紀要』文学編109 1-21頁
- 2000年 「清末、江蘇省嘉定県における入市地調査と区域問題——市場圏と地方自治——」  
『甲南大学紀要』文学編113 92-119頁  
「清末、嘉定県の『夫束』について——その納税＝徴税機能を中心に——」  
『名古屋大学東洋史研究報告』24 69-95頁
- 2003年 「明末清初、呉江県の『都図』編成についての覚え書き——『人の里甲』と『地の里甲』——」  
『甲南大学紀要』文学編129 81-98頁
- 2007年 「民国期、江浙における地籍整理事業の作業過程」  
科研報告書『清末民国期、江南デルタ市鎮社会の構造的変動と地方文献に関する基礎的研究』  
179-216頁  
「1940年代末、江蘇省青浦県における地籍台帳と地籍公布図」  
科研報告書『清末民国期、江南デルタ市鎮社会の構造的変動と地方文献に関する基礎的研究』  
179-216頁  
同上論文の増訂版  
太田出・佐藤仁史 編『太湖流域社会の歴史学的研究』（汲古書院） 145-182頁
- 2008年 「1940年代末、江蘇省青浦県における地籍台帳と地籍公布図・補論」  
『甲南大学紀要』文学編154 81-90頁

- 2010年 「福建省寧化县『黄通の乱』関係史跡・史料調査記録」  
『甲南大学紀要』文学編160 281-291頁
- 2011年 「寧化县檔案館所蔵資料紹介」  
『甲南大学紀要』文学編161 261-275頁
- 2012年 「謝氏族譜と地籍史料についての覚え書き——福建省寧化县の事例から——」  
吉尾寛編『民衆反乱と中華世界——新しい中国史像の構築に向けて——』（汲古書院） 511-537頁
- 2015年 「土地か建物か——南京市土地登記文書・契拠部分を中心に——」  
『近代東アジア土地調査事業研究 ニュースレター』第6号（大阪大学文学部・片山剛研究室） 53-66頁
- 2017年 「地籍整理事業の作業過程と地籍資料——浙江省を中心に——」  
片山剛編『近代東アジア土地調査事業研究』（大阪大学出版会）第Ⅱ部第1章 63-82頁  
「土地か建物か——不動産の売買・課税についての覚書——」  
同上書第Ⅳ部第3章 295-309頁
- 2019年 「南京における地価税の導入についての覚書——日中戦争前——」  
『近代東アジア土地調査事業研究 ニュースレター』第9号（大阪大学文学部・片山剛研究室） 1-19頁
- 2021年 「梁啓超と神戸」  
甲南大学プレミアムプロジェクト神戸ガイド編集委員会編『大学の神戸ガイド』昭和堂 217-233頁
- 〔その他〕
- 1979年 「谷川先生とのこと」  
『縁溪原道録——谷川教室在金城記』（名古屋大学文学部東洋史学研究室） 67-68頁
- 1985年 「中国歴史講座——中国大陸を南と北で語る」 無署名  
『<スーパーガイド・アジア⑧>中国・上海編』（JICC 出版局） 118-121頁
- 1986年 「楊国楨教授を囲んで——土地文書に関する討論会——」 共著  
『名古屋大学東洋史研究報告』11 92-106頁
- 1992年 「市鎮研究文献目録稿」 共著  
森正夫編『江南デルタ市鎮研究』（名古屋大学出版会） 271-277頁
- 1994年 「土屋さんの思い出」  
『清揚——土屋由紀子・近藤昌子のお二人に贈る文集』（名古屋大学文学部東洋史学研究室） 50頁  
『『三国志』熱（ブーム）に思う』  
『藤棚』10-1 5頁
- 1996年 「清末江南一郷村地主生活空間的範圍与結構」 中国語  
『中国歴史地理論叢』1996-2 219-242頁
- 1997年 「中国の檔案館を訪ねて」  
『KONAN EXPRESS』5-2 10-11頁
- 1999年 「『地域社会の視点』についての問題提起をめぐって」  
『東山帥以記』（名古屋大学文学部東洋史学研究室） 65-67頁
- 2000年 「川勝守（著）『明清江南市鎮社会研究』（汲古書院）」 書評  
『社会経済史学』66-3 101-102頁
- 2005年 「范金民（著）『明代の政治変遷下における南京経済』」 翻訳  
『大阪市立大学東洋史論叢』 80-101頁
- 2007年 「土地所有関連史料」  
科研報告書『清末民国期，江南デルタ市鎮社会の構造的變動と地方文献に関する基礎的研究』  
226-228頁

- 太田出・佐藤仁史編『太湖流域社会の歴史学的研究』（汲古書院） 316-318頁に再録  
「地籍図と地籍冊」  
科研報告書『清末民国期，江南デルタ市鎮社会の構造的変動と地方文献に関する基礎的研究』  
228-230頁  
太田出・佐藤仁史編『太湖流域社会の歴史学的研究』（汲古書院） 318-320頁に再録
- 2009年 「中国・改革開放が始まったところ——都市旅游交通図に見る——」 展示パンフレット  
甲南大学文学部歴史文化学科稲田清一研究室
- 2012年 「『点石斎画報』を読む」 2011年度「史料研究Ⅲ」レポート集  
甲南大学文学部歴史文化学科稲田清一研究室
- 2013年 「1940年代末江蘇省青浦県的地籍台賬和地籍公布図」 中国語  
范金民・胡阿祥編『江南地域文化的歴史演進文集』（北京：三聯書店） 213-240頁
- 2014年 「『点石斎画報』を読む：その2」 2013年度「史料研究Ⅲ」レポート集  
甲南大学文学部歴史文化学科稲田清一研究室
- 2015年 「変わる？ 図書館の機能」  
『藤棚』32 1-2頁
- 2016年 「『点石斎画報』を読む：その3」 2015年度「史料研究Ⅲ」レポート集  
甲南大学文学部歴史文化学科稲田清一研究室  
「甲南大学図書館 この一年」  
『藤棚』33 1-2頁  
「マッチと神戸と華僑」  
『「日本学」へのいざない——歴史文化学科で学ぶために』（甲南大学文学部歴史文化学科）
- 2017年 「三木聡（著）『伝統中国と福建社会』（汲古書院）」 書評  
『社会経済史学』82-4 97-99頁  
「大学図書館活用のすすめ」  
『藤棚』34 1-2頁
- 2018年 「林一可『南京市房捐整理過程』試訳と訳註」  
『近代東アジア土地調査事業研究 ニューズレター』第8号（大阪大学文学部・片山剛研究室） 62-81頁  
「清末江南的鎮董」  
森正夫編『江南三角洲市鎮研究』（南京：江蘇人民出版社）第3章 98-134頁  
「市鎮研究文献目録」 共著  
同上書 236-243頁
- [学会発表・講演など]
- 1991年 「18-20世紀江南デルタの市鎮における指導層」  
シンポジウム「中国江南デルタにおける市鎮の形成・発展とその背景」（於名古屋大学）
- 1996年 「19世紀，江南の地域社会と鎮董」  
明清史夏合宿1996 in Nakatsugawa
- 1997年 「清末，一郷居地主的生活空間」  
於復旦大学歴史地理研究所（上海）
- 2002年 「市鎮与区域社会」  
「農村社会変遷与現代化国際会議」（於華東師範大学・上海）
- 2006年 「民国期，江浙における地籍整理事業の作業過程」  
国際ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」（於大阪大学）  
「民国期，江浙地区地籍整理事業的工作過程」

- 於南京大学歴史系（南京）
- 2007年 「1940年代末，江蘇省青浦県における地籍台帳と地籍公布図」  
第2回国際ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」（於大阪大学）
- 2011年 「民国時期的地籍冊和地籍図：其利用法的一個探討」  
「江南地域文化的歴史演進」国際学術研討会（於南京）
- 2012年 「民国時期的地籍資料：地籍図与小農家庭」  
於浙江大学歴史系（杭州）  
「族譜与地籍資料：以福建寧化為例」  
於南京大学歴史系（南京）
- 2014年 「土地か建物か」  
第5回国際ワークショップ「近代東アジア土地調査事業研究」（於大阪大学）